

SecureLockMobile で暗号化しよう

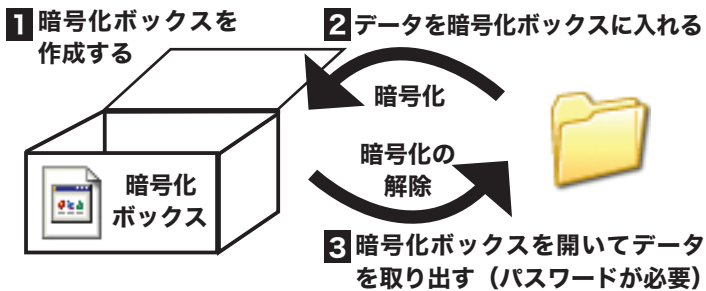
本紙では、付属の AES 暗号化ソフト「SecureLockMobile」でデータを暗号化する手順を説明します。

「SecureLockMobile」は、本製品から起動しますので、パソコンにソフトをインストールすることなくお使いいただけます。そのため、出張先やお友達のパソコンなどで使用する場合も、パソコンの環境を変更せず使用できます。

暗号化の概要

まず、暗号化ボックスを作成します。暗号化ボックスとは「SecureLockMobile」でしか開けないファイルで、この中に暗号化するデータを保存します。

暗号化ボックスを作成したら、データを暗号化ボックスに移動（コピー）し SecureLockMobile を終了します。これで暗号化は完了です。暗号化ボックスは SecureLockMobile でパスワードを入力しないと開けませんので、他の人にデータを閲覧されることを防止できます。



パソコンではどう見える？



暗号化ボックスは、左のように表示されます。暗号化ボックスを開くには、パスワードが必要となります。

1 暗号化ボックスを作成する

データを収録する暗号化ボックスを作成します。

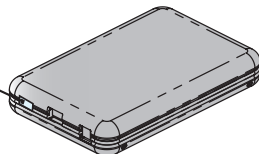
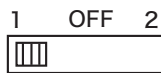
- 注意**
- 暗号化ボックス作成時にお客様が容量を指定します。指定した容量を超えるデータ（総容量）は入れられませんのでご注意ください。
 - 一度作成した暗号化ボックスの容量は変更できません。ご注意ください。
 - 作成済みの暗号化ボックスがあるかないかによって手順が異なります。既に作成済みの暗号化ボックスがある場合は、裏面「別の暗号化ボックスを作成する場合」を参照してください。

初めて暗号化ボックスを作成する場合

1 本製品の CD ドライブモード変更スイッチが「1」になっていることを確認して、パソコンに接続します。

「1」になっていない場合は、本製品を一度取り外して CD ドライブモード変更スイッチを「1」にし、再度接続してください。

CD ドライブモード
変更スイッチ



- 2
-
- タスクトレイの をクリックします。
 - 【SecureLock Mobile を起動する】をクリックします。

3

① [次へ] をクリックします。

4

- 暗号化ボックスの名前を入力します。
- [次へ] をクリックします。

保存先を変更したいときは、[参照] をクリックして、保存先を指定することもできます。

5

- ゲージを動かし暗号化ボックスの容量を指定します。
- 暗号化強度を選択します。
- [次へ] をクリックします。

6

- パスワードを2箇所入力します（1～63文字の半角英数字）。
- [次へ] をクリックします。

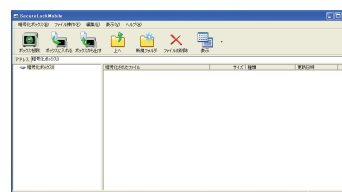
7

- パスワードのヒントを設定します。
- [次へ] をクリックします。

8 「暗号化ボックスを作成します。よろしいですか？」と表示されたら、[OK] をクリックします。

注意 1GBの暗号化ボックスを作成するのに約40秒（USB1.1接続の時は約20分）かかります。手順9の画面が表示されるまで SecureLockMobile を終了しないでください。

9 暗号化ボックスが作成され、以下の画面が表示されます。





以上で暗号化ボックスの作成は完了です。続いてデータを暗号化しましょう。裏面の「データを暗号化ボックスに入れる」を参照してください。

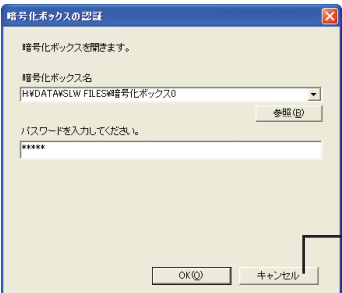
別の暗号化ボックスを作成する場合

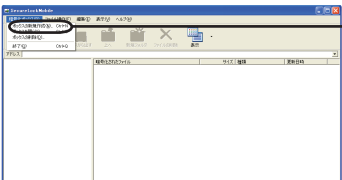
作成済みの暗号化ボックスとは別の暗号化ボックスを作成するときは、以下の手順で行ってください。

- 1 本製品の CD ドライブモード変更スイッチが「1」になっていることを確認して、パソコンに接続します。

「1」になっていない場合は、本製品を一度取り外して CD ドライブモード変更スイッチを「1」にし、再度接続してください。

- 2  ①タスクトレイの  をクリックします。
② [SecureLock Mobile を起動する] をクリックします。

- 3  [キャンセル] をクリックします。

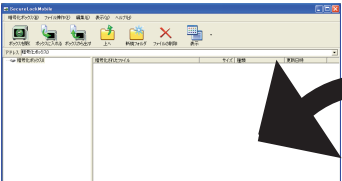
- 4  [暗号化ボックス] - [ボックスの新規作成] をクリックします。

- 5 以降は表面「はじめて暗号化ボックスを作成する」の手順 3以降の手順を行ってください。

2 データを暗号化ボックスに入れる

暗号化したいデータを、SecureLockMobile の画面にドラッグすると、データが暗号化ボックスに収録されます。暗号化ボックスに収録されたデータは、暗号化されて他の人が見ることができなくなります。

△注意 4GB 以上のファイルは、暗号化ボックスに入れることができません（暗号化できません）。WindowsXP/2000 で 4GB 以上のファイルを暗号化したいときは、付属ソフト「SecureLockWare」をお使いください。

- 1  暗号化するデータをドラッグします

△注意 1GB のファイルを暗号化するのに約 20 分（USB1.1 接続のときは約 70 分）かかります。暗号化しているときはパソコンに大きな負荷がかかっていますので、パソコンの操作をしないでください。

- 2 画面右上の [×] をクリックして画面を閉じます。

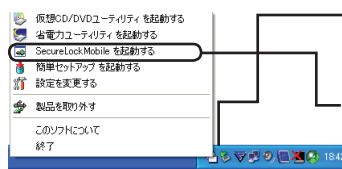

以上で、暗号化ボックスにデータを入れる作業は完了です。

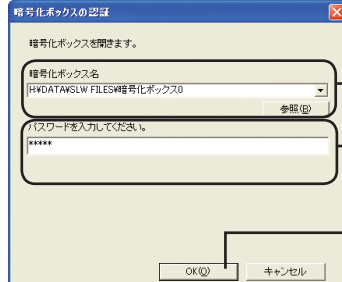
3 暗号化ボックスを開いてデータを取り出す

暗号化ボックスを開いてデータを取り出すときは、以下の手順で行ってください。

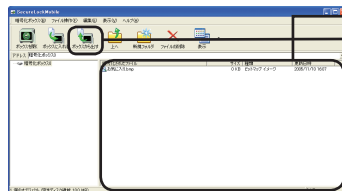
- 1 本製品の CD ドライブモード変更スイッチが「1」になっていることを確認して、パソコンに接続します。

「1」になっていない場合は、本製品を一度取り外して CD ドライブモード変更スイッチを「1」にし、再度接続してください。

- 2  ①タスクトレイの  をクリックします。
② [SecureLock Mobile を起動する] をクリックします。

- 3  ①暗号化ボックスのボックス名を確認します。
②パスワードを入力します。
③ [OK] をクリックします。

[参照] をクリックすると、暗号化ボックスを指定できます。

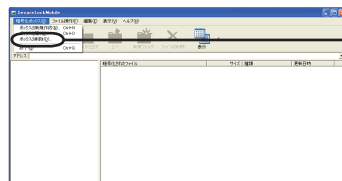
- 4  ①暗号化ボックスから取り出したいデータをクリックします。
② [ボックスから出す] をクリックし、ファイルの保存先を指定します。

画面に従って保存先を指定すると、暗号化が解除されたデータがパソコンにコピーされます。

暗号化ボックス内のデータを削除したい場合は、削除したいデータをクリックしてから [ファイルの削除] を選択してください。

暗号化ボックスを削除するときは

暗号化ボックスを削除する場合は、[暗号化ボックス] - [ボックスの削除] を選択し、削除するボックスを選択します。

- 1  [暗号化ボックス] - [ボックスの削除] を選択します。

以降は画面に従って削除するボックスを指定すると、暗号化ボックスが削除されます。

制限事項

- 4GB 以上の暗号化ボックスを作成した場合、暗号化ボックスを 4GB ごとのファイルに分割して保存します。分割したファイル名は、「(ファイル名).***」となります（「***」は数字）。分割されたファイルを 1 つでも削除した場合は、暗号化ボックスを開けなくなります。
- 4GB 以上のファイルは、暗号化ボックスに入れることができません（暗号化）できません。